

2026 年 7 月 16 日

サカタインクス株式会社

江蘇博硯電子科技股份有限公司

江蘇博硯電子科技股份有限公司と戦略的提携を進めていくことで合意

— 中国における高機能材料市場のさらなる発展を目指す —

サカタインクス株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役 社長執行役員:上野 吉昭、証券コード:4633)は、江蘇博硯電子科技股份有限公司(以下、BRIVAN 社)と、印刷インキを中心とした戦略的パートナーシップの構築に向けて協業を開始いたしました。

■ 業務提携の背景および目的

中国のインキ市場は 500 億元(1.2 兆円)を超える規模を有する一方、高機能インキ分野では依然として中国以外からの輸入依存度が高い状況にあります。また、ディスプレイ産業では市場の成長に伴い、高性能材料への需要が拡大しています。

こうした市場環境を背景に、サカタインクスと BRIVAN 社は、それぞれが有する高機能インキ技術と感光材料技術を組み合わせることで、高機能材料分野における事業基盤の強化と市場拡大を目指します。両社の強みを相互に活用することで、中国市場における新たな価値創出と持続的な成長の実現を図ります。

■ 業務提携の内容

両社は、環境対応インキ、産業用インクジェットインキ、プリンタブルフォトレジスト、AI スマートディスプレイ関連材料の分野において、研究開発から製造、販売まで幅広く連携します。また、中国国内市場における半導体材料での代理販売についても連携します。

サカタインクスは、各種環境対応インキおよび産業用インクジェットインキやディスプレイ関連材料分野において長年培ってきた技術とグローバル市場での豊富な事業経験を有しています。一方 BRIVAN 社は、中国におけるブラックマトリクス用レジストの開発・量産を先導する企業として、ディスプレイ向け感光材料の研究開発・製造に取り組み、新型ディスプレイ分野で技術革新を進めています。

今後、両社はインキと感光材料の技術を融合した新材料の共同開発を推進するとともに、双方の販売ネットワークを活用した市場展開を進めます。サカタインクスはグローバルな技術ネットワークを通じて BRIVAN 社の技術開発を支援し、BRIVAN 社は中国国内で培った顧客基盤を活用してサカタインクス製品の中国市場での普及を支援します。

■ 業務提携により期待される効果

今回の提携により、BRIVAN 社は高機能インキおよび産業用インクジェットインキ分野における技術基盤の強化を図るとともに、先進的な環境対応材料技術の導入を推進します。

また、両社はインキ技術と感光材料技術を融合した高機能材料の開発を通じて、ディスプレイ分野および高機能産業印刷分野のお客様に対し、環境負荷の低減、安定供給、コスト競争力を兼ね備えたソリューションを提供してまいります。

さらに、新製品開発、現地生産体制の強化、販売網の拡充を段階的に進めることで、中国における高機能材料産業の発展に貢献してまいります。

■ サカタインクス株式会社 代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭によるコメント

中国のディスプレイ産業の成長は大きな市場機会です。BRIVAN 社の量産能力と顧客基盤を活用することで、環境に配慮した高性能なインキや、機能性材料の中国市場への展開を加速し、両社にとって新たな価値を創出できるものと期待しています。

■ 江蘇博硯電子科技股份有限公司 董事長 宗 健によるコメント

今回の提携により、当社の環境対応インキおよび産業用インクジェットインキ、AI スマートディスプレイ、高性能プリンタブルフォトレジスト、半導体材料関連分野における技術基盤を強化するとともに、先進的な環境対応材料技術を活用することで、高機能材料事業のさらなる発展と競争力向上を実現してまいります。

以上

サカタインクス株式会社について

サカタインクスは 1896 年に創業し、アジア、米州、欧州など世界の 20 を超える国と地域に展開する印刷インキ販売で世界第 3 位の化学メーカーです。各種パッケージや飲料缶、情報メディア媒体などに使用される印刷インキ、デジタルプリンティング向けの産業用インクジェットインキや画像表示材料用顔料分散液などの製造・販売を行っています。「ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーの創造」をビジネステーマとし、環境に配慮したサステナブル製品を通じて、「人々の暮らしを快適にする情報文化の創造」を目指し、新規分野への挑戦も続けています。(<https://www.inx.co.jp/>)

江蘇博硯電子科技股份有限公司について

BRIVAN 社は 2014 年に設立された中国のレジストインキ企業です。BRIVAN 社は中国市場におけるフォトレジストの自主開発・量産をリードする企業として、ディスプレイ用フォトレジストおよび半導体用フォトレジストの研究開発・製造に注力し、新型ディスプレイおよび半導体向け電子材料分野において継続的な技術革新を進めています。また、研究開発から量産までを支える一貫した国内生産体制と研究開発体制を構築しています。

【問い合わせ先】

サカタインクス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 田中、細川 Tel 03 (5689) 6601

【お問い合わせフォーム】 <https://www.inx.co.jp/contact/>

2026 年 7 月 16 日

SAKATA INX CORP. (阪田油墨株式会社)

江苏博砚电子科技有限公司

与江苏博砚电子科技有限公司达成战略合作协议

——推动中国高性能材料市场进一步发展——

阪田油墨株式会社（总部：大阪市中央区；代表取缔役、社长执行役員：上野吉昭；证券代码：4633）与江苏博砚电子科技有限公司（以下简称“博砚”）建立以印刷油墨为中心开展合作，并共同发表声明推进建立战略合作伙伴关系。

■ 业务合作背景及目的

中国油墨市场规模超过 500 亿元人民币（约 1.2 万亿日元），但在高性能油墨领域，对进口产品的依存度较高。同时，随着显示产业持续增长，市场对高性能材料的需求不断扩大。

基于此背景，双方将结合高性能油墨技术与感光材料技术，强化高性能材料领域的业务基础并拓展市场，通过发挥各自优势创造新价值，实现可持续增长。

■ 业务合作内容

双方将在环保型油墨、工业喷墨油墨、可打印光刻胶（Printable Photoresist）以及 AI 智能显示相关材料领域，从研发、制造到销售开展广泛合作。并在半导体材料的中国国内市场也进行合作。

阪田油墨拥有环保型油墨、工业喷墨油墨及显示相关材料领域长期积累的技术和全球化经营经验；博砚作为中国黑色矩阵光刻胶开发和量产的领先企业，持续推进显示用感光材料研发制造以及新型显示领域技术创新。

未来双方将共同开发融合油墨与感光材料技术的新材料，并利用双方销售网络开拓市场。阪田油墨将通过全球技术网络支持博砚技术开发，博砚则利用中国市场客户基础支持阪田油墨产品在中国市场的推广。

■ 预计合作效果

通过此次合作，博砚将强化高性能油墨及工业喷墨油墨领域的技术基础，并推动先进环保材料技术导入。

双方还将开发融合油墨与感光材料技术的高性能材料，为显示行业 and 高端工业印刷行业客户提供兼具环保性、稳定供应能力及成本竞争力的解决方案。

此外，通过逐步推进新产品开发、本地化生产体系建设及销售网络扩充，为中国高性能材料产业发展作出贡献。

■ 阪田油墨株式会社 代表取締役、社长执行役員 上野吉昭评论

中国显示产业的成长带来了巨大的市场机遇。通过利用博砚的量产能力和客户基础，我们期待加速环保高性能油墨及功能材料在中国市场的推广，为双方创造新的价值。

■ 江苏博砚电子科技有限公司 董事长 宗 健评论

此次合作将强化本公司在环保型油墨、数码喷墨材料、AI 智能显示、高性能打印光刻胶及泛半导体材料等相关领域的技术基础，并通过运用先进环保材料技术，实现高性能材料业务进一步发展和竞争力提升。

关于阪田油墨株式会社

阪田油墨创立于 1896 年，是一家业务遍及亚洲、美洲、欧洲等 20 多个国家和地区的化工企业，印刷油墨销售规模位居全球第三。公司从事包装、饮料罐、信息媒体用印刷油墨，以及工业喷墨油墨和液晶显示屏用图像显示材料等产品的制造与销售。公司以“创造视觉传播技术”为经营主题，通过环保可持续产品持续创造新的价值。

关于江苏博砚电子科技有限公司

博砚成立于 2014 年，是中国领先的光刻胶企业。公司专注于显示用光刻胶及半导体用光刻胶研发和制造，持续推进新型显示和半导体电子材料领域技术创新，并建立了覆盖研发到量产的一体化生产研发体系。

【联系表单】<https://www.inx.co.jp/contact/>